

認知症行方不明者搜索訓練

認知症になっても住み慣れた地域で暮らしていくためには、地域のみなさんで認知症のある方やそのご家族を温かく見守り、支えていく必要があります。

認知症のある方やそのご家族が安心して暮らせる地域をつくるために、「認知症行方不明者搜索訓練」を開催します。

この訓練を通して認知症を正しく理解し、道に迷って家に帰れず困っている認知症のある人の声掛け、発見など、認知症のある人への接し方を学んでいただくほか、それぞれの役割を理解し早期に発見することで、事件や事故を未然に防ぐことを目的とします。

○日 時： **令和4年11月20日(日)** ※雨天決行
午前9時～11時半終了予定

○対象地区： **坂根**

○搜索場所： **天津地区内**

※本会場（搜索訓練本部）：**坂根公民館**



○当日の流れ

午前
9時～
【開会】

「開会式」を行います。【場所：坂根公民館】

※家族から「認知症の家族が出かけて、家に帰ってこない」と区長へ相談し、警察・役場に連絡をしたという想定で訓練を始めます。

行方不明の発生と本人の服装などの特徴が伝えられます。(搜索放送)

午前
9時半頃～
搜索開始

◎搜索放送が流れたら、坂根公民館を中心に少人数に分かれ、グループで集落内を搜索していただきます。

行方不明者が無事保護されたら、

発見放送を流します。

☞ 搜索本部（坂根公民館）で、「振り返りの会」を行います。

☞ 訓練の結果について、関係機関からご意見を頂きます。

